

令和 8年度予算見積調書

課室名：感染症対策課

担当名：感染症担当

内線：7330

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S47	感染症監視事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	感染症監視費		
事業期間	昭和54年度～	根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第14条～第16条	針路		01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	3	
				分野施策		0104	感染症対策の強化	SDGsターゲット	3-3	
1 事業概要 感染症の流行状況を早期に把握することで、適切な予防措置に繋げる。 ア 感染症発生動向調査事業 243,998千円 イ 疑似症サーベイランス 12,070千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 感染症発生動向調査事業 243,998千円 イ 疑似症サーベイランス 12,070千円 (2) 事業計画 感染症の発生状況を早期にかつ的確に把握し、患者の早期発見・早期治療及び感染拡大を防止する。 また、病原体の検査を実施し、遺伝子情報等の収集・解析や性状の変化の監視等を行うことにより、適切な感染症対策を図る。 ア 感染症発生動向調査事業 発生動向調査・感染症病原体検査・ゲノムサーベイランスの実施 イ 疑似症サーベイランス事業 感染症報に基づく疑似症サーベイランス事業として、疑似症定点医療機関において、感染症疑似症患者が受診した際、重大感染症を見逃さず、早期発見できる体制を整備する。 (3) 事業効果 感染症の発生、流行状況等の把握により、患者の早期発見、早期治療及び適切な感染対策に繋げることができる。						
2 事業主体及び負担区分 【厚生労働省】 感染症予防費負担金 (国1/2・県1/2)、(県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
		国庫支出金								
決定額	256,068	126,501						129,567	10,143	
前年額	245,925	121,427						124,498		

事業内訳書

事業名	感染症監視事業費		
単位事業名	感染症発生動向調査事業	予算額	243,998千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 公衆衛生費負担金	121,997	5,079	【厚生労働省】 感染症予防費負担金 負担率 1/2
一般財源	122,001	35,283	
合計	243,998	40,362	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	129	14	委員謝金
旅費	1,261	737	委員費用弁償
需用費	218,239	32,682	消耗品、医薬材料費
役務費	23,252	6,746	検体送付料
使用料及び賃借料	1,117	183	解析システム賃借料

単位事業名	感染症発生動向調査事業	予算額	243,998千円
-------	-------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	243,998	40,362	

単位事業名	疑似症サーベイランス事業	予算額	12,070千円
-------	--------------	-----	----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 公衆衛生費負担金	4,504	△5	【厚生労働省】 感染症予防費負担金 負担率 1/2
一般財源	7,566	138	
合計	12,070	133	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	19	△80	研修会旅費
需用費	3,986	△17	消耗品、医薬材料費

単位事業名	疑似症サーベイランス事業	予算額	12,070千円
-------	--------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	40	0	検体送付料
委託料	3,870	242	解析機器保守管理
使用料及び賃借料	4,155	△12	解析機器賃借料
合計	12,070	133	